

高まるサイバー攻撃のリスク

高まるサイバー攻撃を受けるリスクも高まっている。そのため、製品メーカーは開発する製品に対してセキュリティを確保すべく、プリンターやネットワークカメラ、エアコン、冷蔵庫などさまざまな機器がインターネットにつながるようになった。利便性が高い一方で、サイバー

攻撃を受けるリスクも高まっている。そのため、製品メーカーは開発する製品に対してセキュリティを確保すべく、プリンターやネットワークカメラ、エアコン、冷蔵庫などさまざまな機器がインターネットにつながるようになった。利便性が高い一方で、サイバー

がある。

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）では、「ネット接続製品の安全な選定ガイド」と「ネット接続製品の安全な利用ガイド」を公開。安全なネット接続製品を選び、購入したネット接続製品を安全に利用するためのポイント

を7項目にまとめている。

ネット製品 安全な利用を

ト入りで分かりやすくまとめている。

まずパスワード変更 定期的アップデートも

「ネット接続製品の安全な利用ガイド」では、購入した製品を安全に利用するためのポイント、および対応方

「や、公開されておられるもの」や、公開されている「取扱説明書などに記載されているもの」だった場合、そのパスワードは他人から容易に推測されたり、取扱説明書によって他人に知られてしまった

セキュリティのセキュリティが終了した製品は新たなセキュリティ対策が提供されない

確認⑤不慮の事故に備えて、バックアップされた情報が漏えいする恐れがある。

購入時の選定ガイドも公開

一部の製品には、このだけだけでなく、確認できる場所や実施しなかった場合の影響、対策などを解説したガイド

購入時の製品選定が重なる。また、映像も公開

法を7項目にまとめて

確認①アカウント設定がある製品は、購入した

確認②製品メーカーのウェブサイトを定期的に製品メーカーのウェブサイトを

確認③セキュリティバックアップ

確認④パスワードは、セキュリティ対策がなされず、気付けぬうちに悪用される恐れがある。

確認⑤製品を廃棄する場合は購入時の状態に戻しましたか？

購入時の状態（初期



購入した製品を、そのままの状態を使い続けていませんか？

セキュリティを考慮して製品を利用しましょう

ネット接続製品の安全な利用ガイドを公開中

